

T H E Y A K U J I N I P P O

薬事日報 薬学生新聞

<http://www.yakuji.co.jp/>

発行：株式会社薬事日報社
 東京本社 〒101-8648
 東京都千代田区神田和泉町1
 TEL.03-3862-2141
 FAX.03-5821-8757
 大阪支社 〒541-0045
 大阪市中央区道修町2-1-10
 TEL.06-6203-4191
 FAX.06-6233-3681



大きな期待を胸に6年制1期生が入学
 （新設された横浜薬科大学の入学式）

薬学教育6年制スタート

長年の悲願、ようやく実現

2006年4月、薬科大学や薬剤師など関係者にとって長年の悲願であった「薬学教育6年制」がスタートした。6年制による薬学教育の充実・活性化は、質の高い薬剤師養成、さらには医療の質向上にもつながる。現行4年制教育の単純な延長ではなく、新しい薬学教育の創造に向けて大きな期待が寄せられる。だが、6年制教育はまだ緒に付いたばかりで、最終的に新制度をソフトランディングさせるには、長期実務実習や共用試験などクリアしなければならない課題も多い。その体制整備を並行して進める必要がある。

「質の高い薬剤師」は社会の要請

薬学教育に様々な分野が注目

薬学6年制が実施された背景には、科学技術などの進展により、切れ味の鋭い医薬品が医療用を中心に開発されてくる一方で、これら医薬品の使用に当たっては、安全性への配慮をさらに強めなければならないという状況がある。それを担保できる質の高い薬剤師が養成され、調剤を含め、医療により深く参加・関与していくことが求められている。

今回の薬学教育6年制移行は、薬学教育にとってターニングポイントであることは間違いない。その意味からも、薬学部・薬学生に

かけられる期待は大きい。

例えば今年度に入學した6年制1期生は、「新しい薬学教育のパイオニア」だという見方がある。パイオニアだからこそ苦勞する場面も多々あろうが、それ以上に大きな「やり甲斐」に満たされるはずだ。

また、薬学教育の中心は学生だという認識を持ち、6年制の1期生となった意義や意味

を感じながら、大学と一体となって、薬剤師に対する従来のイメージから一歩踏み出して、新しい薬剤師像を創り上げることにチャレンジしてほしいという関係者の強い願いもある。

さらに6年制という制度が、①医療が高度化している中で、それに対応しつつ医師や看護師と一緒に仕事ができ、医療の向上に役立つ薬剤師を養成する②創薬の研究者を育成する——という2つの目標を掲げている観点から、「入学生には広く薬学、薬を通じて人の生命に、あるいは具体的な治療に関わっていく、そういった大きな視野で学んでほしい」との期待も寄せられている。

医療界の閉塞感打破する契機に

加えて医師等からも、現在の医療界全体にある閉塞感を打ち破る1つのきっかけとして、薬剤師職能と薬局機能の拡大に期待感が示されている。そのため医師サイドにも、薬学教育6年制が充実した内容で展開されることを望みたいとの意見が出ている。

一方で、4年制のレベルアップも不可欠である。4年制卒であろうが6年制卒であろうが、薬剤師であることに変わりはない。社会が望んでいるのは、優れた医薬品が登場し、それが適正に用いられて、病気の克服へ進むことである。4年制卒も6年制卒も、その同じ目標を目指すことになる。

いずれにしても、薬学教育は新たな世界へ歩み始めた。2006年は、100年を超えるわが国の薬学教育史に、エポックを画する年になるだろう。将来の薬学、医療、薬業を担う人材として、社会は薬学生に大きな期待と希望をかけている。薬学生はその期待を胸に努力、邁進してもらいたい。

CONTENTS

- ・6年制円滑実施への課題－長期実習と共用試験が焦点……………2～3
- ・合格率、昨年より10ポイント低下－薬剤師国家試験……………4～5
- ・キャンパス紹介－臨床教育の充実を図る「昭和薬科大学」……………8
- ・私の職場－医療の安全を守る専任薬剤師……………10



www.wingmedical.com

見学会やセミナー等最新情報が満載です。

株式会社 ウイングメディカル フリーダイヤル/本社 ☎0120-722-455

〒107-0062 東京都港区南青山5-6-26 8F TEL.03-5485-7525 FAX.03-3486-0777 厚生労働大臣許可 紹介No.13-ユ-040135 派遣No.般13-040116



ウイングメディカルは、最新のネットワークと経験を兼ね備えたシステムで職業紹介、人材派遣から採用後のフォローまで、しっかりあなたをサポートします。幅広い人材の条件にあったキャリアプランをご提案いたします。

……お気軽にお問い合わせください……

- 青山オフィス / ☎0120-722-455
〒107-0062 東京都港区南青山5-6-26 8F
- 横浜オフィス / ☎0120-325-240
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル4F
- 新宿オフィス / ☎0120-355-395
〒160-0022 東京都新宿区新宿3-27-4 新宿東海ビル7F
- サテライト銀座 / ☎0120-301-301
〒104-0061 東京都中央区銀座5-8-20 銀座コア8F
- 大阪オフィス / ☎0120-262-263
〒530-0001 大阪府北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19F